

漏電による火災を根絶せよ！

－非接地式電路の可搬式漏電検出装置の開発－

キーワード

非接地系統、地絡、接地コンデンサ

概要

非接地系統における絶縁監視は監視装置により行う方法が一般的だが高抵抗地絡の場合、地絡個所を特定するには装置ごとに専用の分岐回路探索装置や高性能リーククランプが必要となる。

そこで、どのメーカーの絶縁監視装置でも一般的なリーククランプで地絡個所を特定できるような測定補助装置を開発したので報告する。

【特長】

- (1) 小容量から段階的に接地コンデンサ容量を調整できる
- (2) 装置は可搬式で予備ブレーカに後付が可能
- (3) ノイズによる過電流を防止するため、ブレーカとヒューズで内部保護

今後の展開

データセンタ、病院ならびに工場など、非接地系統を構築している電気設備への展開を図る。

